

## 道路美化の功績で、市内の里親団体3団体が県知事表彰



表彰された里親団体の皆さん

道路の美化活動に対する功績が評価され、このほど、市内の里親団体3団体を含む4団体が茨城県知事表彰を受けました。里親団体とは、県道の清掃美化活動などを支援し、地域にふさわしい道づくりに貢献している団体です。表彰を受けたのは、秋桜の会（仁古田地内の県道大洗友部線及び県道石岡城里線）、まちづくり穴戸塾（平町地内の県道大洗友部線）、ひまわりの会（安居地内の県道茨城岩間線）と大洗町の団体の4団体。道路の除草や清掃、草花の植え替えなどを行い、地域の道路美化に積極的に取り組んでいます。また、これらの団体のほか、笠間市岩間地区日赤奉仕団、土師ひやくしょう塾、下市毛まちづくり同好会の合計6団体が市内の清掃美化活動を実施しています。

## 600人を超える市民が一堂に!

### 第3回笠間市ふれあいスポーツの集い

10月18日、市民体育館で「第3回笠間市ふれあいスポーツの集い」が行われ、600人を超える市民が参加しました。この集いは、障害のある人もない人も、大人も子どももスポーツを通してふれあい、社会参加することで、健康と生きがいにつながることを目的としています。



全員参加で楽しんだプレイバローン

# ま ち の 話 題

## 広大な敷地の中で動物たちとの触れ合い 東京大学附属牧場公開デー

獣医学や応用動物学の実習教育、畜産物の安全性評価などの研究をしている東京大学附属牧場。市内安居にある同牧場では、地域に開かれた施設として、毎年「無料公開デー」を開催しています。今年は11月1日に開催され、子どもたちと子ヤギとの触れ合いや乗馬体験などが行われました。また、地域ブランド米「笠間の粹 う米」を使ったおにぎりや、はなさか市民農園で採れたサツマイモの焼きいもなども提供され、多くの市民が秋の恵みを味わいました。



子ヤギと遊ぶ子どもたち

## 第52回日本学生科学賞

### 小沼萌さん(岩間中)が知事賞を受賞

10月28日、茨城県自然博物館（坂東市）で「第52回日本学生科学賞」茨城県審査会の表彰式が行われ、岩間中学校1年の小沼萌さんが知事賞を受賞しました。

小沼さんは、「カエルと人と水田の共生を目指して～ヤマアカガエルとニホンアカガエルが産卵できる環境とは～」というテーマで小学1年生から研究を続け、産卵できる環境条件を突き止めました。「7年間継続してやってきたことなので達成感がある。今後も研究を続けていきたい」と笑顔で語ってくれました。



賞状を手にする小沼さん

## 「父と子のよい歯のコンクール」で 市内の親子が優秀賞を受賞

10月26日、茨城県歯科医師会館(水戸市)で「第1回父と子のよい歯のコンクール」(主催：茨城県・茨城県歯科医師会)の表彰式が行われ、井上裕之さん(笠間)・英音君(4歳)親子が優秀賞を受賞しました。このコンクールは、家族ぐるみで歯科保健の意識を向上させ、特に幼児と父親の歯と口腔の健康を保持することを目的としたもので、むし歯のない3歳～6歳児とその父親を対象としたもの。井上さん親子は、コンクール初代の受賞者に選ばれました。



表彰される井上さん親子(先頭)

## 災害時の物資の供給 イー・ドリンコ関東(株)と笠間市が協定

笠間市は、災害時に食料品や日用品などの生活物資を調達するため、大規模小売店舗や流通業者と物資の供給に関する協定を結んでいます。その5件目として、11月12日、イー・ドリンコ関東(株)と「災害救助に必要な物資の調達に関する協定」を締結しました。内容は、災害時に市の要請に応じて同社が保有する飲料水(500ml入り2,000本)を無償で提供するというもの。また、避難所5か所に設置する災害時対応型自動販売機の在庫品も無償で提供することとしています。



協定を締結したイー・ドリンコ関東(株)の松林部長(左)と山口市長

## 笠間中学校の昭和39年卒業生が、 植樹ボランティア

笠間中学校の昭和39年卒業生でつくる「三九会」(代表：川野輪正範さん、会員数：27人)が、10月26日、母校の敷地内に河津桜5本を植樹しました。この作業は、会発足35周年の節目に当たり、生徒たちの健やかな成長を願って行われたもので、今回で3回目。卒業当時の恩師を招き、市内で造園業を営む一学年上の長谷川好道さんらの協力の下、植樹に汗を流しました。同会では、これまでも、中学校の側溝整備や樹木の枝払い、土手の草刈りなど、母校の豊かな環境を維持するために様々な活動を行っています。



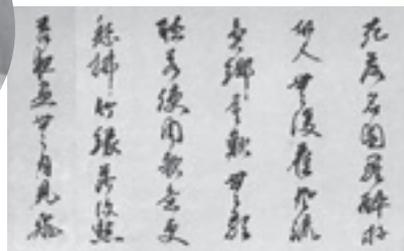
植樹の記念碑を囲む三九会メンバーと山口市長

## 第40回「日展」に 米川香庵さんが新入選

このほど、第40回目の日展入選者が発表され、書の部門で米川香庵さん(平町在住・78歳、読売書法会理事)の作品「高青邱詩十首」が新入選を果たしました。日展(日本美術展覧会)は日本を代表する展覧会の一つで、日本画・洋画・彫刻・工芸美術・書の5部門に分かれています。米川さんの作品は、中国の元の時代の詩人：高が残した幅3.5メートルに及ぶ漢詩の巻物を書にしたもの。書道歴45年、30回ほどの日展挑戦で初の偉業を成し遂げました。



◀ 日展入選を果たした米川香庵さん



入選作品「高青邱詩十首」